

令和 2 年度第 2 回千葉県慢性腎臓病（CKD）重症化予防対策部会（R2. 12. 17 開催）  
議事要旨

1 CKD シールの活用について

- R 2 年度は、腎臓専門医施設（5 施設）と糖尿病対策推進会議、薬局で貼付を開始。  
R 3 年度以降は CKD 対策協力医にも貼付いただく。
- 貼付者は CKD 対策協力医等に限定せず、幅広く eGFR を測定する機会のある医師のところで貼付についても今後検討していく。
- CKD シールに関する薬局対象の研修会を、薬剤師会主催で R3. 3. 10 開催予定（Web 開催）。3 か月ごとに薬剤師会から薬局へ調査を実施し、貼付枚数や疑義照会件数を把握。

2 CKD 対策協力医について

- R 3. 1 月～CKD 対策協力医の登録を開始。R 3. 2 月末までの登録分を次年度のリストにまとめる。登録のあった方が県医師会員かどうかを医師会事務局が確認しリストを作成。  
⇒登録者数：1 4 5 人（R3. 2. 24 現在）
- CKD 対策協力医リストの公開には同意が必要。登録証を送付する際に、公表の可否や専門領域の掲載意向等に関する案内文書を同封する。

3 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改定について

- CKD 対策の追加部分について確認。評価指標として、CKD 対策協力医数、保険者から CKD 対策協力医・腎臓専門医への受診勧奨者数、CKD 対策協力医・腎臓専門医間の紹介・逆紹介数、CKD シール貼付枚数等を追加する。

4 その他

- 県のホームページ上に、外部リンク等を活用し、糖尿病性腎症・CKD 重症化予防対策のページを作成する。